商店街の皆さん！

キャッシュレス決済導入の疑問や不安を解決！

売上
アップ！
デジタル化！
感染症対策も！
商店街

正しく知って正しく導入！

キャッシュレス決済の種類

クレジットカード

CREDIT CARD

交通系や流通系の
電子マネー

QRコード決済

これからはキャッシュレス決済が必要って言うけれど…

＼こんな疑問や不安ありませんか？／

☑ そもそもなんでキャッシュレス決済が必要なのか分からない

☑ 色々種類があるみたいだけど、どれを選んでいいか分からない

☑ 初期費用や手数料がかかるみたいだけど・・・

☑ 手続きとか面倒なんじゃないの？

☑ 決済端末の操作がきちんとできるかなぁ

導入の
メリット

消費者の
利用状況

商店街の
導入事例

詳しく
知りたい

キャッシュレス決済導入の
5大メリット

メリット1

お客様の満足度UP!

キャッシュレス決済手段を持つことで、お客様へのサービス向上に繋がるため、リピーターの来店頻度や新規顧客の来店可能性が高まります。

メリット2

顧客単価UP!

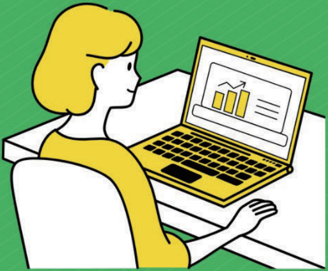
キャッシュレス決済では、来店時の手元にある現金を気にせず購入できることや、ポイント還元キャンペーンがあることで、顧客単価アップにつながりやすくなります。

メリット3

両替手数料や、入金、盗難など

現金取扱のコスト及びリスク削減

両替の手数料が削減できる他、キャッシュレス決済であれば、現金を扱わないのでその分お釣りの間違いなどのリスクが減ります。



メリット4

デジタル化の第一歩

キャッシュレス決済の導入をきっかけに店舗運営のデジタル化につなげることも可能です。POSレジと連携させることで、売上の分析などデータ活用が容易になります。

メリット5

感染症対策に

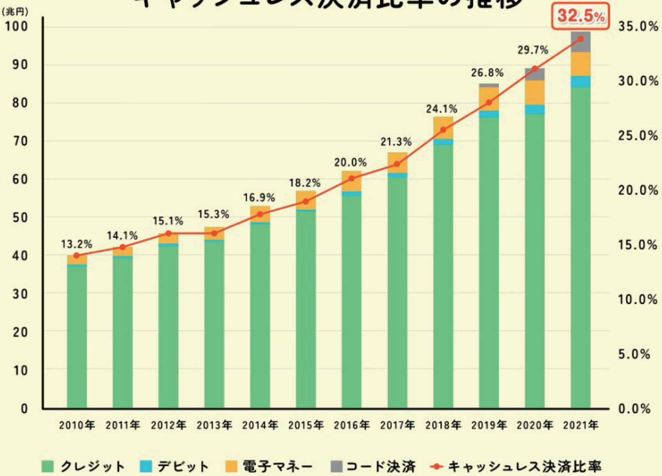
不特定多数の方が触った現金に対する衛生リスクが、以前よりも意識されている現在、非接触での会計処理が可能なキャッシュレス決済はさらに注目されています。

キャッシュレス決済の導入は

本当に必要？

消費者の利用状況は年々増加

民間消費支出に占める キャッシュレス決済比率の推移



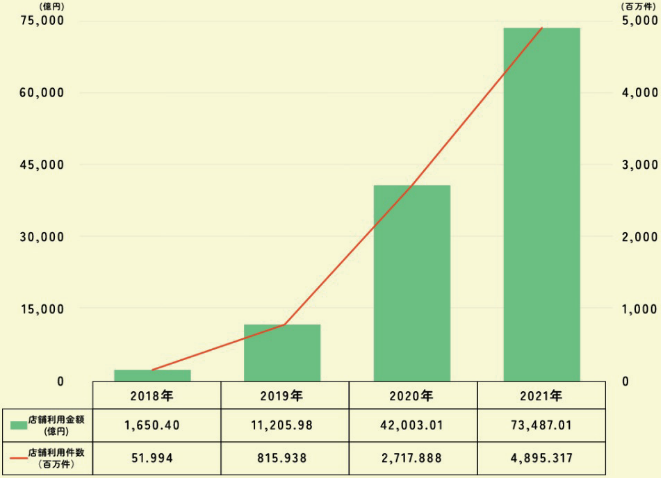
2021年のキャッシュレス決済比率は30%を超えて堅調に上昇し、32.5%となりました。これは、コロナ禍で生活様式が変化し、現金忌避や、キャッシュレス・ポイント還元事業などによる後押しも一つの要因です。特にコード決済の利用は近年増えています。

出典:経済産業省「2021年のキャッシュレス決済比率を算出しました」

$$\text{キャッシュレス決済比率} = \frac{\text{クレジットカード支払額} \oplus \text{デビットカード支払額} \oplus \text{電子マネー支払額} \oplus \text{コード決済支払額}}{\text{民間最終消費支出}}$$

ここ数年でコード決済が急速に普及

コード決済の年間店舗利用額および店舗利用件数の推移



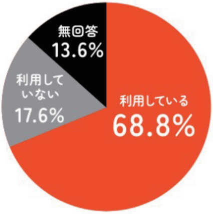
	2018年	2019年	2020年	2021年
🟩 店舗利用金額 (億円)	1,650.40	11,205.98	42,003.01	73,487.01
― 店舗利用件数（百万件）	51.994	815.938	2,717.888	4,895.317

一般社団法人キャッシュレス推進協議会「コード決済利用動向調査 2022年4月18日公表」より引用し一部改変

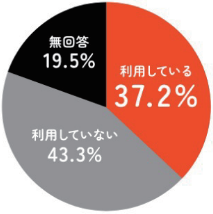
埼玉県民のキャッシュレス決済の利用状況

日常の買い物や飲食でのキャッシュレス決済の利用頻度

埼玉県が実施したアンケートでは、回答した１８～６４歳の県民のうち、約7割がキャッシュレス決済を利用していることが分かりました。また、同様に65歳以上の方は、約4割（おおよそ3人に1人）がキャッシュレス決済を利用していることが分かりました。



18～64歳
N=1099



65歳以上
N=594

令和3年度埼玉県買い物に関する県民アンケート（令和３年１０月実施）に基づく
対象：埼玉県内在住の満18歳以上の方3,000人（住民基本台帳に基づく層化二段無作為抽出法による）
回答：1,702人

日本政府は2025年までに
決済比率40%を目指しています。

＼ でもいいことばかりではないのでは？ ／

~想定されるデメリットやリスク~

CREDIT CARD

- ☑ コストの負担が必要。(機器導入費用、決済手数料など)
- ☑ 慣れるまでは、レジ、決済作業が繁雑化。
(複数決済手段の習熟が必要)
- ☑ 経理業務の手間が増える (決済会社からの振込金額の確認等)
- ☑ 売上の入金回数によっては、資金繰りに影響が
出ることがある。

☑ 通信障害や停電リスク。

(電源がないと使えないので、災害時の現金の備えが必要。)

確かに現金決済に比べ
負担になることもありますが

それでも

導入するデメリットよりも
導入しないデメリットを考える 必要があります！

キャッシュレス決済の需要が高まっている中

コンビニ、スーパー、飲食店チェーンにはキャッシュレス決済が導入済み。

中小の事業者様も導入されている事業者様が増加中です。

自社だけが導入していないと、いつの間にか

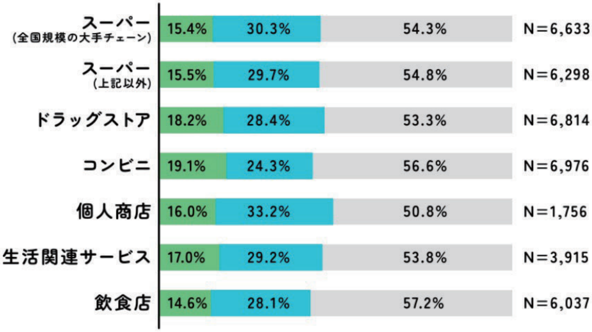
お客様から

「選ばれない」存在になってしまう可能性があります。

こんな
データも

Q.キャッシュレス決済に対応していない店舗を避けることはありますか?

🟩 可能な限り避ける 🟦 避けることがある ⬜ 避けることはない



出典：キャッシュレス決済の中小店舗への更なる普及促進に向けた環境整備検討会とりまとめ(参考資料)
【第1回消費者意識調査/調査結果/経済産業省】

調査実施期間(令和3年11月～令和3年12月)

【調査回答数】10,000ss　**【 性 別 】**男性：4,987ss / 女性：5,013ss

【 年 代 】18-19歳：404ss / 20代：1,601ss / 30代：1,600ss / 40代：1,601ss
50代：1,602ss / 60代以上：3,192ss

【居住地】東京23区内在住：257ss / 政令指定都市在住：4,868ss / その他地域在住：4,875ss

※SS=サンプル数

check

マイナポイントの利用にも
キャッシュレス決済が必須です

現在（2023年2月末まで）マイナンバーカード登録などで1人最大20,000円分もらえる マイナポイントもポイントの取得や利用にキャッシュレス決済が必須です。
このポイントを自店で使ってもらう為にも、
今がキャッシュレス決済導入のチャンスです。

マイナポイントの詳細はこちら

商店街の活性化に向けて、商店街でまとまってキャッシュレス決済を導入した事例を紹介します！

＼県内商店街の導入事例／

動画を見る ▶

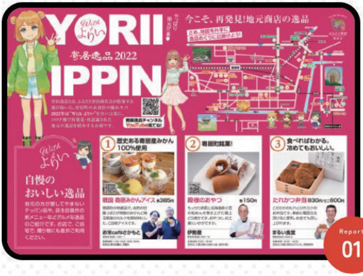
ふるさと寄居商店会（寄居町）

寄居駅から徒歩７分ほど、会員店舗数４７

キャッシュレス決済導入率

約9割

- 町内の地域通貨「Yori-Ca」導入を機に、専門家派遣を活用して、キャッシュレス決済導入セミナーを開催。
- これまでキャッシュレス決済に関心が低かった会員にも、会長、若手会員が積極的に声掛けをして、キャッシュレス決済導入を促進。商店会の９割以上の店舗でキャッシュレス決済対応が可能となった。


YORII With よりい
寄居逸品2022
IPPIN
やっぱり地元が一番♥
今こそ、再発見!地元商店の逸品
さあ、地図を片手に逸品めぐりに出掛けよう!
寄居逸品チャンネル YouTube見てね!
With よりい
自慢のおいしい逸品
地元の方が愛してやまないテッパン品や、店主自慢作の新メニューなどグルメな逸品のご紹介です。お店で、ご自宅で、贈り物にも是非ご利用ください。
① 歴史ある寄居産みかん100%使用
戦国 寄居みかんアイス 各385円
お米cafeさかもと
② 寄居町銘菓!
殿様のおやつ 各150円
伊勢屋
③ 食べればわかる。冷めてもおいしい。
たれかつ弁当 830円/ミニ600円
まるい食堂

Report 01

<続きを読む>

おがのシルクロード商店会（小鹿野町）

西武秩父駅からバスで40分程度、
小鹿野町の中心市街地にある商店会、会員店舗数３８

キャッシュレス決済導入率

約9割

- 町内で行われるキャッシュレス決済のポイント還元キャンペーンを機に、商店会の定例会でキャッシュレス決済導入を議題とし、会員同士で情報交換を行いながら、各店舗で前向きに検討。
- 各店舗でキャッシュレス決済を新たに導入し、商店会の9割以上の店舗でキャッシュレス決済対応が可能となった。

Report
02

＜続きを読む＞